

本庄南ロータリークラブ



率先しよう

会報

例会日 毎火曜日 19:00~20:00
 例会場 埼玉グランドホテル本庄 五州園(最終火曜日)
 事務所 埼玉グランドホテル本庄内 〒367-0041 本庄市駅南2 2 1
 Tel: 0495 23 0143 / Fax: 0495 23 0141
 E-mail: rotary@mail.honjo.ne.jp

会長 長沼 章 クラブ会報担当/担当長 木村 真純/副担当長 阿奈 靖雄
 幹事 飯塚 能成 /委員 堀口 宏之・金井 一俊

第605回例会

10月10日(火)

発行 平成18年10月17日

- ◎司会/奈良橋 秋夫SAA
- ◎点鐘/19時00分 長沼 章会長
- ◎ソング/我等の生業
- ◎ゲスト/蛭川 俊也様
 (地区米山奨学推進委員・熊谷東RC)
 ウォン・ルーイ・ファンさん
 (米山奨学生)

RRRRR RRRRRRRRRRR RRRRR RRRRRRRRRRR

会長挨拶

長沼 章会長



本日は米山記念奨学会の奨学生ウォン・ルーイ・ファンさんをお招き致しました。マレーシア出身の東洋大学土木工学博士3年生です。台湾の奨学生で、結婚し子供がいらっしゃる方の話を以前聞いたことがあります。米山記念奨学会に大変恩義を感じ、わざわざ子供を現地の日本人学校へ入学させ、日本から赴任された商社マンの奥様方と付き合い、わからない事を1~10まで教えてあげているそうです。こんな奨学生もいると思うと、うれしくなりますね。

幹事報告

飯塚 能成幹事



ガバナー事務所よりの連絡がありますので回覧いたします。

卓話

蛭川 俊也地区米山奨学推進委員



皆さんこんばんは。米山奨学推進委員の蛭川です。本庄南クラブの皆さんには、いつも大変お世話になっております。今晚は、マレーシアが

ら来ています東洋大学博士課程3年生のウォン・ルーイ・ファンさんと一緒に米山奨学会事業についてご説明に参りました。

今月は米山月間ですので、米山奨学事業を十分理解して頂き、ご理解頂いたうえで寄付の方を宜しくお願い致したいと思っております。又、2005年8月から金子千待パストガバナーが、米山記念奨学会の副理事長に就任されておりますので、身近に感じられます。

今年度の活動方針として

- 1.ロータリアン全員に米山事業を理解して頂く。
- 2.「寄付をしてよかったな」と思ってもらえる事業をすること。
- 3.クラブ委員長さんはじめ会長、幹事さんにも米山事業活動についてPRして頂くことにしています。

2004年度まで年間1,000人規模の採用を維持してきましたが特別積立金を充当し続けての支援には限界があり、やむを得ず2005年度からは寄付金収入に見合った支援規模とし、特別積立金の取り崩しはしません。

従って、2005年4月からの奨学金は、平均7%減額されております。(大学院生の奨学金は月額15万円から14万円、学部生は12万円から10万円)。又採用数は20%減の800名となりました。

2570地区の今年度奨学生数は21名です。(新規15名、継続6名/男性7名、女性14名)

韓国	6	モンゴル	1		
中国	6	英国(Hong Kong)	1		
台湾	2	ベトナム	1		
マレーシア	2	スリランカ	1		
		ミャンマー	1		
東京国際大学	4	東洋大学	2	駿河台大学	1
早稲田大学	3	城西大学	2	武蔵野音楽大学	1

立教大学 3 淑徳大学 1 東京電機大学 1
西武文理大学 2 尚美学園大学 1

元米山奨学生にアンケートをした結果、米山奨学事業で良かった事

- 1.経済的支えになった。 92.7%
- 2.日本の文化や価値観に触れることが出来た。 48.7%
- 3.精神的支えになった。 36.8%

米山奨学事業は、ロータリーの理想とする国際理解と相互理解に努め、国際親善と交流を深めるために優秀な留学生を支援し、世界平和の創造と維持に貢献することを目的とし、経済的支援だけでなく世話クラブとカウンセラー制度により心の通った支援を行っているのが他の奨学制度と異なっています。奨学金も振込形式の支援でなく例会場で手渡されますので、奉仕の心と感謝の気持ちが十分表現出来ます。

最近、中国や韓国では反日感情が高まっていますが、優秀な奨学生が日本に留学して母国に帰り、20～30年先に日本との「架け橋」になって、国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材の育成を目指しています。これはロータリーの目指す「平和と国際理解の推進」そのものです。

ウォン・ルーイ・ファン米山奨学生



1.所在地：タイ、シンガポール、インドネシアに囲まれています。

面積：33万km²（日本の9割）

2.人口：約2,440万人

マレー系(約65%)、中国系(約25%)、インド系(約7%)

3.気温：最高気温35（日中）、最低気温25（夜中）

4.天然資源は豊富（ほうふ）です。

農作物：天然ゴム、パームヤシ油の生産大国

鉱産物：スズ世界シェア8位（1.7%）を占める。石炭、原油、天然ガスを産し、石炭以外は世界シェアの1%を超える。

5.輸出率の約半分は電子製品関係（日系企業）ほとんど外資です。

私が見て経験したマレーシアの中国系はどうやって生活しているか。

三大民族平和的に暮らしていることは国の特徴なんですけど。

“平和的に暮らしている”ことより、民族の間に交流が少ない、他の民族のことに関心がないことです。

日常生活では、マレー系とマレー系一緒に遊ぶ・・・は現状です。

私の場合、マレー系友達3人しかいない。インド系はいない。異例です。

出席報告

松島 雄二出席担当長

会員数	出席	M.U	欠席	出席率
25名	9名	5名	11名	56%

例会予定

- 10/22 第607回 / 絵画
- 10/24 振替休会
- 10/31 第608回 / 五州園 / PM7:00 親睦例会
- 11/ 7 第609回 / 埼玉GH / PM7:00 定例理事会
- 11/14 第610回 / 埼玉GH / PM7:00 座談会

ニコニコボックス

蛭川 俊也様（地区米山奨学推進委員・熊谷東RC）

今晚は米山奨学生ウォン・ルーイ・ファンさんと一緒に米山月間の卓話におじゃましました。宜しく申し上げます。

長沼 章会長 ウォン・ルーイ・ファンさん、蛭川様ようこそおこし下さいました。

星野 栄一会員 //

根岸 良行会員 //

福島 好正会員 //

浅田 進会員 //

戸谷 全克会員 //